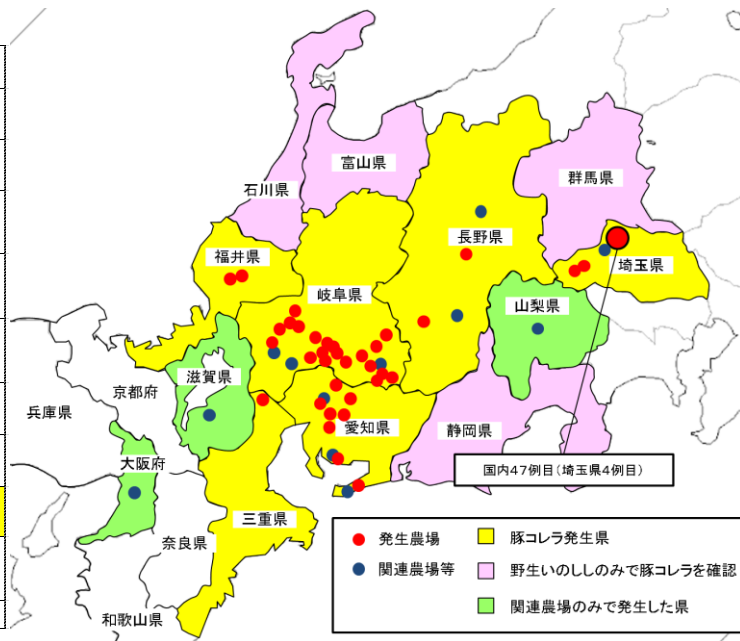


# 令和元年10月現在の豚コレラとアフリカ豚コレラ情勢

- ◆10月、埼玉県で2例の発生が確認されており、野生イノシシでの検出も発生地域がさらに拡大しています。
- ◆アフリカ豚コレラも9月に新たに韓国、東ティモールで発生し、発生地域が拡大しています。
- ◆**情勢の把握と早期発見、早期通報に努めてください。**

## 国内における豚コレラ発生状況

府県名	発生農場 (戸)	関連農場等 (戸)	殺処分頭数 (頭)
岐阜県 (H30.9.9~)	22	4	69,886
愛知県 (H31.2.6~)	16	29	62,560
長野県 (H31.2.6:愛知県初発農場の関連農場)	2	3	2,943
滋賀県 (H31.2.6:愛知県初発農場の関連農場)	-	1	699
大阪府 (H31.2.6:愛知県初発農場の関連農場)	-	1	737
三重県 (R1.7.24)	1	-	4,189
福井県 (R1.7.29~)	2	-	985
<b>埼玉県 (R1.9.13~)</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>5,180</b>
山梨県 (R1.9.13:埼玉県初発農場の関連と畜場)	-	1	(搬入頭数 37)
計	47	40	147,179



## アジアにおけるアフリカ豚コレラ発生状況



- 中国の発生状況  
22省、5自治区、4市  
166件 (2018.8.3~)
- モンゴルの発生状況  
11件 (2019.1.9~)
- ベトナムの発生状況  
5941件 (2019.2.1~)
- カンボジアの発生状況  
13件 (2019.3.22~)
- 香港の発生状況  
3件 (2019.5.2~)  
※同一のと畜場における発生
- 北朝鮮の発生状況  
1件 (2019.5.23~)
- ラオスの発生状況  
141件 (2019.6.2~)

- ミャンマーの発生状況  
4件 (2019.8.1~)
- フィリピンの発生状況  
3件 (2019.7.25~)
- 韓国の発生状況  
32件 (2019.9.17~)
- 東ティモールの発生状況  
100件 (2019.9.9~)

